

## News Release

『CD-ROM版 くずし字解読用例辞典』（東京堂出版，2007）

### 「第2回 モノづくり連携大賞」特別賞を受賞

— 図書印刷、ユーザインタフェースの開発および製品化を担当 —

図書印刷株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長 沖津仁彦）がユーザインタフェースの開発を担当した、株式会社東京堂出版（本社：東京都千代田区 代表取締役社長 松林孝至）発売の『CD-ROM版 くずし字解読用例辞典』が「第2回 モノづくり連携大賞」（日刊工業新聞社主催、（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構共催、（独）中小企業基盤整備機構特別協力）特別賞を受賞した。

「モノづくり連携大賞」は、ものづくり分野での産学官連携事例に焦点を当て、注目すべき事例とその創出にかかわってきた人やグループを表彰するもので、2006年に創設された。

特別賞を受賞した『CD-ROM版 くずし字解読用例辞典』は、累計で50万部以上のベストセラーを続けている東京堂出版の「くずし字解読辞典」と「くずし字用例辞典」を電子化したもので、2007年8月より発売されており、“マウスやペン型入力装置を用いた手書き認識によるくずし字の検索”や“類似した文字の検索”などの機能を備えている。

図書印刷は、人文系のCD-ROM版データベースソフト開発で実績があり、研究・アイデア・データベースを製品として形に仕上げるノウハウと、最先端の自動組版システム“T-C o m p o”の開発などに見られる、印刷会社としての「文字」への強みを活かし、ユーザインタフェースの開発からパッケージ化まで全面的に技術協力した。

#### ■ 産学官連携の経過

- ① 1995年 山田奨治准教授（現：国際日本文化研究センター）、柴山守教授（現：京都大学東南アジア研究所）らが「情報技術を使った古文書翻刻方法についての基礎研究」を開始
- ② 1999年 科学研究費補助金を獲得、東京堂出版のくずし字辞典を電子化の研究対象として選択
- ③ 2005年 東京農工大学中川正樹研究室と連携し、検索エンジンの開発および実装のための研究を開始
- ④ 2005年 図書印刷と連携し、製品化に向けて、ユーザインタフェースの開発およびパッケージ化のための技術開発を推進
- ⑤ 2007年8月 『CD-ROM版 くずし字解読用例辞典』として発売開始
- ⑥ 2007年11月 「第2回 モノづくり連携大賞」特別賞を受賞

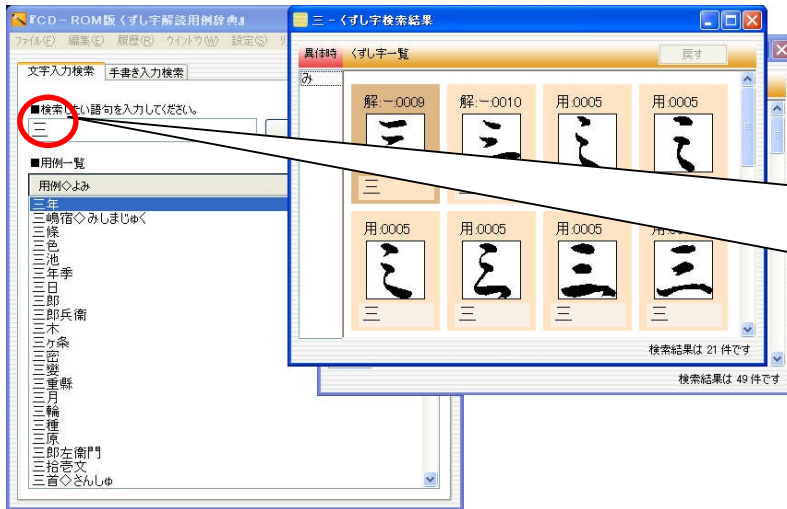
#### 【本件に関する問合せ先】

図書印刷株式会社 デジタルビジネス開発本部（TEL 03-5276-8681）

以上

◆ 『CD-ROM版 くずし字解読用例辞典』 検索画面一例

(1) 文字入力検索



「文字入力検索」では、検索したい文字を入力することで、その文字の用例や、くずし字のスタイルが一覧で表示されます。

(2) 手書き入力検索

「手書き入力検索」では、マウスや、ペン型入力デバイスを用いた手書き認識による検索が可能。パッドに書いた文字から類推される文字を検索することができます。



(3) 類似文字検索



「類似文字検索」では、『くずし字解読辞典』、『くずし字用例辞典』に収録されている、延べ10,896字種から用例を除いた67,739文字のデータベースの中から、類似した文字を検索し、一覧で表示することができます。